



プレスリリース

一般社団法人日本原子力学会

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる **学術・技術** 専門家集団として社会への情報提供を行うため、主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。

今回は、6月19日に開催した日本原子力学会第10回通常総会において選出されました会長・副会長の紹介です。

新会長に中島 健氏(京都大学教授)が就任



第42代会長 中島 健 (なかじま けん)  
京都大学複合原子力科学研究所 副所長 教授

副会長 山口 彰 東京大学  
藤澤 義隆 中部電力株式会社  
中山 真一 国立研究開発法人日本原子力研究  
開発機構

【会長挨拶】

新型コロナウイルス感染症拡大の中、本会の活動の在り方も見直しが必要とは思いますが、基本的な活動方針が大きく変わるものではありません。まずは、事故を起こした東京電力福島第一原子力発電所の廃炉と周辺地域の復興を着実に推進するために、他学協会と協力し、技術的な支援や的確な情報の発信、提言を行います。さらに事故から丸10年となる来年3月には、これまでの取り組みを総括し、今後の展望を議論するシンポジウムを開催します。また、原子力の専門家集団として、原子力技術に関する正しい情報をタイムリーに発信していきます。さらに、安全な原子力技術の研究開発とそれを支える人材育成に貢献していきます。